



いたこの社会福祉 きずな

第57号

2021. 12.23

令和3年

発行責任者

社会福祉法人

潮来市社会福祉協議会

会長 根本 健助

TEL 63-1296



節目となる第20回目の社会福祉大会。(欠席含め) 総勢28名の方を表彰させていただきました。

目次

第20回潮来市社会福祉大会について	・ ・ P2、P3
共同募金について	・ ・ ・ ・ ・ P4
民生委員の活動について	・ ・ ・ ・ ・ P5
ボランティアコーナー	・ ・ ・ ・ ・ P5
なつかしの写真館	・ ・ ・ ・ ・ P6
社協からのお知らせ	・ ・ ・ ・ ・ P7
各種相談日程のお知らせなど	・ ・ ・ ・ ・ P8

▼長年にわたり、潮来市のボランティア協議会長を務められた関川勝美様



潮来市 社協



で検索



i.shakyo@poem.ocn.ne.jp

令和二年度

潮来市社会福祉大会について



11月28日に社協にて第二〇回社会福祉大会が執り行われました。
 コロナ禍を考慮し、短時間、小規模にて開催をさせていただきました。
 ここでは表彰者とその功績内容について紹介させていただきます。
 (順不同・敬称略)

※写真の下の表記は本人氏名、カッコ内は推薦者・団体となります。

功労の部



🏆 関川 勝美
 (社会福祉協議会)

永年にわたり、潮来市社会福祉協議会理事として社会福祉の発展に寄与される。

🏆 田崎 さつき
 (社会福祉協議会)

永年にわたり、潮来市社会福祉協議会理事として社会福祉の発展に寄与される。

🏆 兼平ゴム工業株式会社

🏆 (株)ミツケン

🏆 コーポレーション

🏆 高須産業(株)

🏆 (有)藤咲製作所

(社会福祉協議会)

永年にわたり、心身障害者福祉センターに対して、業務委託をしてくださっている。

表彰の部



🏆 植田 文夫
 (高齢者クラス連合会)

単位クラブにおいて、平成25年度から現在にかけて、単位会長として活躍されている。



🏆 大川 かつ江
 (大生原地域ふれあい給食サービス)

女性団体の会員として昭和61年創立当初より活動に参加。平成22年に地区支部長、同28年に本部副会長となり尽力されている。

🏆 大信田 正藏
 (潮来市身体障害者福祉協議会)

同会の副会長として行事等では会員をサポートするなど、長年にわたり貢献されている。



🏆 平山 千恵子
 (潮来市民謡保存会)

同会に12年在籍。副会長としてあやめ祭りや、文化祭、施設慰問等の行事に参加し、民謡の披露やその保存に努めている。



🏆 潮田 卓二
 (潮来市身体障害者福祉協議会)

同会の地区役員として行事等では会員をサポートするなど、長年にわたり貢献されている。



🏆 矢野 昭男
 (区長・民生委員)

平成24年から青少年相談員を務めるかたわら、児童の安全な登下校を見守る立哨としても活動をされている。

この度、第20回大会表彰式にて総勢28名(内6団体)の方を表彰させていただきました。ここで紹介させていただいている方々は、コロナ禍で人と人との密接な関わりが難しくなっている中でも、様々な形で社会貢献をされている方々でもあります。今後も、健康にご留意され、更なるご活躍をいただきたく存じます。

表彰の部



今泉 恵美子
(潮来市民謡保存会)

同会に12年在籍。あやめ祭りや、文化祭、施設慰問等の行事に参加し、民謡の披露やその保存に努めている。



大崎 良
(ITAKOクオリティ・ウィメンズネット)

ホームステイ先として、留学生を自宅へ受け入れるなど、40年以上にわたる国際的ボランティアに携わる。



駒田 政夫
(日の出5丁目防犯及び美化推進委員会友の会)

長きにわたって、日の出5丁目つくし公園の草刈りや清掃、園内栽培している果物の手入れ等の奉仕作業に努めている。



齋藤 良子
(延方生活学校)

環境美化活動として、延方駅ロータリーの花壇の管理を年間通して努めている。



笹本 あき子
(潮来市民謡保存会)

同会に20年在籍。会長としてあやめ祭りや、文化祭、施設慰問等の行事に参加し、民謡の披露やその保存に努めている。



西野 茂樹
(D-51)

定年退職後、同会に入会し、市内美化、学校福祉教育活動等を精力的に努められる。



沼里 キミ子
(潮来市民謡保存会)

同会に20年在籍。あやめ祭りや、文化祭、施設慰問等の行事に参加し、民謡の披露やその保存に努めている。



野口 まゆみ
(八代地域ふれあい給食サービス)

同会発足以来、病院での食事作りに携わっていた経験や知識を活かし、会をリードする存在である。



宮崎 エイ子
(ITAKOクオリティ・ウィメンズネット)

同団体に16年在籍。医療職の経験を活かし、地域福祉の発展や男女共同参画を推進している。



吉次 銀路
(区長・民生委員)

「水郷農民の森」整備ボランティア活動に参加する一方で、川尾第3公園の整備にも尽力し、憩いの場として住民に愛されている。



大川 勉
(区長・民生委員)

須賀集会所周辺の花壇や樹木の整備等を年間通して努められ、環境美化に貢献されている。



篠原 美佐子
(絵手紙会)

会発足当時より在籍。植物が好きで特に花類に詳しく、描く絵にも優しさが表れている。



日の出3丁目シニアクラブ さくら会
(区長・民生委員)

平成28年に有志25名で発足。共助の理念のもと、会員の健康増進と生きがい作りを主な目的として活動を行っている。



町田 アキ
(潮来市民謡保存会)

同会に12年在籍。あやめ祭りや、文化祭、施設慰問等の行事に参加し、民謡の披露やその保存に努めている。



宮本 啓子
(区長・民生委員)

病気で寝たきり状態となった夫を自宅で昼夜を問わず献身的に介護をされている。

感謝の部



関彰商事(株)
(善意銀行運営委員会)

寄付金 令和3年5月
500,000円

第71回 茨城県社会福祉大会 受賞者の紹介

【茨城県知事表彰】

○社会福祉施設職員

- 鹿島育成園 ・ 山町 京子
- あやめ荘 ・ 岡本 強 ・ 塚本 瑛子

【茨城県社会福祉協議会会長表彰】

○社会福祉施設職員

- 鹿島育成園 ・ 水谷 真理子
- あやめ荘 ・ 長谷川 圭太

(敬称略)

今回は潮来市社会福祉協議会での 赤い羽根共同募金を紹介いたします。

潮来市社会福祉協議会の数ある事業の一部に、赤い羽根募金会の潮来支部としての活動があります。その内容を簡単に説明いたします。

赤い羽根共同募金とは、都道府県の区域を単位として毎年1回、厚生労働大臣の定める期間内(10月～3月)に限って行われる寄付金の募集です。

発祥は戦後の復興を支えるため、市民主体の取り組みとして「国民たすけ合い運動」の名前で、1947年(昭和22年)に全国で展開されました。集まった資金は被災した福祉施設や、地域福祉の推進に活用されてきました。

また、翌年からは、寄付をすると、ご存じの赤い羽根が渡されるようになり、現在の「赤い羽根募金」「赤い羽根共同募金」と呼ばれるようになりました。

ちなみに、なぜ赤い羽根かと言うと、諸説あるようですが、アメリカで赤い羽根は「善行」「勇気」の象徴とされていたのが由来とされています。



共同募金運動は各都道府県にある共同募金会で、それを中央募金会が取りまとめています。共同募金運動は各都道府県単位で行われ、お寄せいただいた寄付金は、同都道府県内や同市町村内の子どもたちや高齢者・障がい者などを支援する福祉活動や福祉施設の改修、車両購入、災害時の支援など、そのほとんどが、寄付された地域の、地域福祉活動の支援に使用されています。皆さんも地域で、赤い羽根の絵柄の入った車が走るのを見たことがあると思います。私たちの暮らしの中で身近に参加できるボランティア活動が募金ということなのです。

潮来市ではどのような支援で活用されているのか、いくつか紹介いたします

- 一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者への慰問金配布事業
- 市内福祉施設へのクリスマスケーキ配布事業
- 広報紙きずな発行事業
- 子育て世帯への支援事業
- こども園へ玩具の寄贈
- 小中学校へ学校図書の寄贈
- 潮来市社会福祉大会 など



▲ITAKO子育て応援セット配布の様子

民生委員・児童委員協議会コーナー

コロナ禍もようやく落ち着きを見せて、民生委員児童委員の定例会（研修）も予定通り毎月開催できるようになりました。

十一月は潮来・津知・日の出・延方・大生原・牛堀の六地区に分かれ区長さんとの懇談会が行われました。

来年度の民生委員児童委員の一斉改選についての説明や、台風地震等の災害時に備え、支援を必要とする方の避難支援プランの作成について説明や質疑・応答がありました。

全国で思いもよらぬ災害が多発するようになり、地域の実情を把握する事、「自分の身は自分で守る」、「隣近所への声かけ」、そして組織的な取り組み等が大切であると感じました。



▲区長さん方との懇談会の様子

ボランティアコーナー

延方地区ふれあい子ども食堂の開設について

地域住民の繋がりを目的として、三世交代交流イベントを以前より推進してこられた「延方生活学校（代表：藤原正子さん）」による、お弁当の配布事業が毎月第二土曜日に行われています（対象は延方小学校校区にお住いの園児から小学校児童）。

代表の藤原さんは「これまでは地域の方々が一堂に会し、様々なイベントを開催してきたが、コロナ禍で難しくなりました。地域の繋がりを絶やさなため、できることからやっていきたい」と意気込みを話されました。

事業のお問い合わせは社協、またお弁当の予約等については代表の藤原正子様まで直接ご連絡ください。

☎090-4543-2188



▲お弁当作りに携わっているメンバーのみなさん

世代をこえて家族で話をしてみましよう

なつかしの写真館

～昔なつかしい潮来の風景～

VOL.6

▶ 昭和31年当時の長勝寺の前の門。子ども達はよくここでキャッチボールやベーゴマ・ビー玉遊びなどをしていた。

写真は夏休みの昼下がり、お弁当におにぎりや、焼いたモチを持っていき、食べたとのこと。

門の下は涼しく、地面にごさを敷いて休んでいる子もいる。ここから近くの前川へ水浴びに行くこともあったという。



◀ 昭和16年7月の大洪水。写真の場所は現在の日の出地区と思われる。

被災された住民が家財道具を運び出している様子。当時は堤防も整備されておらず、こういった事が時々起こったという。



▶ 昭和31年ごろの浪逆干拓。建物前に寄りかかった看板には「やきとり 地酒 ビール サイダー」などの文字が並ぶ。

当時の居酒屋のようなものなのだろうか。風情が感じられる一枚だ。



出典：潮来町商工会青年部創立10周年記念「時鐘」
協力：高橋来 様

懐かしい潮来の写真を募集

応募方法

懐かしの写真応募については、写真を携帯カメラで撮影したものや、別紙に印刷したものなど返却しなくてもよい方法でメール添付や郵送で送付ください。

掲載決定により改めて原本写真の依頼をご相談お願いさせていただきます。送付いただく際に①氏名 ②住所 ③連絡先 ④写真についての様子やエピソードをご記載ください。掲載された方に粗品をプレゼントさせていただきます。

メール：i.shakyo@poem.ocn.ne.jp 題名に「なつかしの写真」とつけてお送りください
封筒：〒311-2421潮来市辻765 潮来市社協「きずな係」まで

潮来高校で「認知症サポーター養成講座」を実施

10月27日、潮来高校にて市内福祉施設（高齢者相談センターあやめ・福楽園、グループホームこころ）の協力のもと、「認知症サポーター養成講座」が開催され、1年生約100名が参加しました。

講座では、寸劇を交えながら、認知症高齢者への声掛けの仕方など学んでもらい、あわせて介護の現場で働く皆さんからもアドバイスをいただきました。

認知症の方でも暮らしやすい社会を実現するため、今回参加された生徒の皆さんには、地域の中での温かい見守りの目をもってもらうことと、日常の声掛けの大切さをお伝えしました。

なお認知症サポーター養成講座は、地域の小中高校のほか、地域住民の集いの場や様々な事業所の従業員の方々にも受講いただいています。興味を持たれた方は包括支援センターまでご相談ください。（TEL 63-1288）



▲施設職員による寸劇。道に迷った高齢者への声掛けを実践する様子。

いきいき健幸運動教室 参加者募集中！

コロナ禍で新しい生活様式を強いられる中、特に高齢期にあつては生活習慣病の発症や、筋力・生活機能の低下が危惧されています。そんな中、心身ともに「いきいき」と「健やか」に幸せでいられる体づくりを目指して一緒にトレーニングをしませんか。

（内容：専門のトレーナーによる筋力・体幹トレーニング、柔軟体操など）

実施予定日	
① 2月 8日 (火)	④ 3月 8日 (火)
② 2月15日 (火)	⑤ 3月15日 (火)
③ 2月22日 (火)	⑥ 3月22日 (火)

対 象：潮来市在住の65歳以上の方
 会 場：潮来市社会福祉協議会（辻765）
 定 員：先着15名（※毎回参加できる方）
 時 間：午前10時から12時



※詳細はお問い合わせください。
 （社協：63-1296）



遺言セミナーを開催しました

11月7日（日）、昨年度に引き続き、一般市民20名を対象に行政書士会鹿行支部と潮来市社協の共催で行われた同セミナー。今回は、基本的な自筆による遺言を一定の書式にのっとり実際に参加者に書いてもらった上でポイントをアドバイスさせていただきました。

講師の石田行政書士は「人が亡くなった時に起きる相続問題は、意外と財産が多くないケースでも起こり得ることで、遺産トラブルを避けるためにはあらかじめ誰もが知っておいてもらいたい」と締めくくりました。

なお遺言などについての相談は社協で毎月第一水曜日に受け付けている「福祉心配ごと相談（無料）」でも個別に受け付けております。



▲参加者の席を回り、個別に説明をする大川かつ江先生

社協からのお知らせ その2

一善意銀行預託者の紹介一 (令和3年9月1日～11月30日)

♥寄付金預託の部♥ (敬称略)				♥物品預託の部♥ (敬称略)	
JAなめがたおさい なめがた地域女性部	30,000円	大塚野四季の会	10,000円	株式会社ダイナム	食料品等93点
塚本昌明	10,000円, 米50kg	鹿行地域労福協	10,000円	大川雅春	米30kg
沼田 茂	10,000円	匿名	2,000円	匿名	タオル30本
井村裕之	2,000円	匿名	2,000円	匿名	介護用品
根本又男	100,000円, 米60kg	匿名	2,000円	匿名	毛布等
潮来市農業委員会	31,000円	匿名	10,000円	匿名	食料品等
				匿名	文房具類

(※その他9名の方より米を合計368kgの寄付) たくさんのご寄付ありがとうございます。

脳トレクイズ

【問題】 AからDをつなげて出来た言葉を書いて応募してね!

1	2	3	4	A
5	6	7	8	
9	10	11	12	D
13	14			

★タテのカギ

- を長くして待つ
- 運転士のみでバスを運行
- 武両道をつらぬく
- 行きはよいよい ○○
○は怖い
- 春の七草のひとつ
- 洞窟や観光地で活躍する列車
- 教科書とセットです
- 日本古来の住宅にあった、土で歩ける空間
- 成語
- 成語
- 成語
- 成語

★ヨコのカギ

- 田畑の土を振り起こす農具
- 11月3日は○○○の日
- 手紙を書くための用紙
- と殿様
- サル→○○→イヌ→イノシシ
- ストップ便
- 子どもは○○んこ遊びが好き
- カロチン、カルシウム、ビタミンCが豊富な野菜
- 酒をつくる職人
- うどんは○○が命

正解者の中から抽選で10名様に「土子そば」食事券1,000円分をプレゼント!



【応募締切】
1月31日(月)必着

前号の答えは
【シ・ン・マ・イ】
でした。

応募方法

①クロスワードパズルの答え②住所③氏名④年齢⑤「広報紙きずな」に関するご意見・ご感想をご記入の上、以下の住所まで官製ハガキでお申し込みください。当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

〒311-2421 潮来市辻765 潮来市社会福祉協議会「きずな係」まで

脳トレクイズによる応募方法について

右のQRコードを読み取っていただければ簡単に応募ができます。



各種相談の案内について

法律相談	福祉心配ごと相談
1月19日(水)	1月5日(水)
2月16日(水)	2月9日(水)
3月16日(水)	3月2日(水)

場 所: 潮来市社会福祉協議会
時 間: 1組30分、6組まで
料 金: 無料
内 容: 財産問題、土地売買、金銭貸借、境界線問題、災害等
※各種相談とも事前予約制となっております。空き状況はお問い合わせください

生活福祉資金(特例貸付)の受付延長について

市町村社協が窓口として申請受付を行っておりました標記「特例貸付」について、初回申請に限り、令和4年3月まで受付を延長することとなりました(再貸付は令和3年12月まで)。生活資金にお困りの方は、お問い合わせ下さい。

編集後記

これまで控えられていた各種の催しや、募集などが少しずつ再開し始めました。今号では、社会福祉大会受賞者、共同募金運動、延方地区ふれあい子ども食堂について主に紹介させて頂きました。受賞者の皆様おかれましては、長年にわたる地道な社会貢献活動が認められての受賞となり、誠に御慶び申し上げます。また、取材や原稿の作成に、ご協力頂きました皆様へ心より感謝申し上げます。前号では皆様から、総数56のハガキやオンラインによる、ご応募をいただきました。本当にありがとうございました。今号をもって、現広報委員は任期を満了し、退任させていただくこととなります。約2年と短い期間ではございましたが、ご愛読ありがとうございました。(委員一同)

広報委員

委員	小沼由紀子
	小野玲子
	山口よしえ
	和田直子
事務局	高塚尚子
	山岡秀行
	野口貴広